



この2学期、校長先生の心に残っている出来事を最後に紹介します。それは、6年生と一緒にいった修学旅行でのことです。

2日目の午前中は遊園地、お昼ご飯はそれぞれいい時間に食べるようになっていたので、一人でレストランに行きました。楽しそうにみんな食事しているなあと見ていたところ、「校長先生、一緒に食べませんか？」と6年生の男の子2名が声をかけてくれました。私はとてもいい気持ちになりました。続けて「校長先生、ラーメンセットがおいしいですよ」と教えてくれました。声をかけてくれた男の子たちと一緒にラーメンを食べながら、本当においしいラーメンだなあ、楽しい時間だなあと思いました。

私たちが毎日発する言葉には、言葉をかけられた人をいい気持ちにさせる力があると思います。この2学期、校長先生は、みなさんをそんないい気持ちにさせるような言葉を、あいさつをできたのかなあとちょっと反省してします。

みなさんはどうでしょうか？

「ありがとう」「ごめんね」「大丈夫？」「いいよ 一緒にやろう」などなど、友達が、先生が、お家の方が、いい気持ちになる言葉をかけることができたでしょうか？

今日で2学期が終わります。

みなさん、帰るときに、お世話になった担任の先生、学級の友達に、2学期もありがとうという気持ちを、直接言葉や大きなあいさつで伝えてみたらどうでしょうか？  
伝えたみなさんも、きっといい気持ちで冬休みが迎えられと思いますよ。

これは、私が2学期の終業式で子どもたちに話した内容です。各教室では、先生や友だちに感謝の言葉を伝えた子どもたちがいたと聞いています。また、「校長先生、よいお年を」と元気に帰っていった子どもたちもいました。さて、お家の方へはどうだったでしょうか？



今日は「大谷翔平選手」のことをみなさんにお話しようと思います。大谷翔平選手はメジャーリーグで活躍しているので知っている人が多いと思います。その大谷選手は、全国の小学校に、「野球しようぜ」というメッセージとともに、グローブを贈っています。そのグローブが、ついに出雲郷小学校にも届きました。これがそのグローブです。学級ごとに回しますので、手に取って、使ってみてくださいね。

グローブを贈ってくれた大谷選手のことを、本を読んだりインターネットで調べたりしてみました。へえーと思ったことがあったので、少し紹介します。

一つ目は、「小学生の頃に、バトミントンや水泳もやっていた」ということです。

皆さんの中にもいろいろなことをやっている人がいると思います。私はてっきり野球ばかりやっていたと思っていました。もちろん野球もやっていたそうですが、いろいろなことをやるなかで、野球が一番好きになったんだなあと思いました。

二つ目は、みんなと同じように「ゴミ拾い、あいさつ、部屋掃除、本を読むなど大切にしている」ということです。私がおもしろいなあと思ったのは、大谷選手は、例えば、ゴミが落ちていたら「運」を拾うと考え、進んで拾うようにしたそうです。プロ野球選手になるという夢・目標をかなえるためには「運」（幸運とかラッキーとか）を自分に呼び込むことが大切だと考えたからです。

新しい年が始まりました

やってみたいことがある人、家の人や先生に相談し、挑戦してみたらどうでしょうか

あいさつやそうじ、本を読むなど、いまやっていることは、自分のためになると考えて、進んでしてみたらどうでしょうか。

これは、私が始業式で子どもたちに話した内容です。

自分の夢や目標を次々と叶えていくスーパースターの大谷翔平選手も、自分たちと同じ一人の少年であったこと、そして、同じようにあいさつなどを大切にしている人であり、子どもたちには、今がんばっていることを肯定的にとらえてほしいと思っています。

今の学年のまとめと次の学年へのつなぎとなる、大切な3学期が始まりました。保護者の皆様、地域の皆様、3学期もご支援ご協力よろしくお願ひいたします。

「令和5年度 学校評価 保護者アンケートの結果（12月実施）」を一覧表にしました。

回答数 279件

	そう 思う	そだ いたい	あ まり 思 わ な い	思 わ な い	そ う	わ か ら な い
1 毎日家庭学習(学年で決められた時間)をしている。	34%	37%	21%	8%	0%	
2 漢字計算会に一生懸命取り組んでいる。	50%	37%	10%	3%	0%	
3 家庭でほぼ毎日読書をしている。	12%	22%	31%	36%	1%	
4 日ごろから目標をもってそれを達成しようと学習している。	13%	38%	36%	12%	1%	
5 授業中に人の話をきちんと聞いている。	25%	48%	12%	4%	12%	
6 自分の考えをきちんともっている。	31%	51%	14%	2%	2%	
7 自分の気持ちや考えを自分の言葉で話している。	26%	50%	20%	3%	1%	
8 勉強でわからないことがあったときは、進んで聞いている。	22%	43%	24%	8%	3%	
9 自分にはいいところがあると思っている。	31%	55%	10%	1%	3%	
10 友だちをよびすてにしないようにしている。	38%	30%	18%	11%	4%	
11 友だちにやさしくしている。	52%	46%	1%	0%	1%	
12 友だちのいいところやがんばっていることに気づいている。	46%	47%	3%	1%	4%	
13 いろいろなきまりを守るように気をつけている。	41%	47%	10%	1%	1%	
14 友だちと協力して、活動している。	42%	49%	4%	0%	5%	
15 進んで運動をしている。	38%	33%	24%	5%	1%	
16 家での食事中や学習中、姿勢に気をつけて生活している。	7%	31%	44%	17%	1%	
17 栄養のバランスを考えて、食事をとるように気をつけている。	16%	50%	27%	7%	1%	
18 メディアのやくそくを決めて守ろうとしている。	設問不備により集計対象外					
19 感染症予防に気をつけている。	24%	53%	19%	4%	0%	
20 安全に気をつけて生活している。	30%	61%	7%	0%	1%	
21 手伝いや家の仕事を一生懸命している。	16%	43%	33%	9%	0%	
22 何事もあきらめずがんばっている。	22%	58%	17%	2%	1%	
23 先生や友だちに自分からあいさつをしている。	19%	49%	19%	7%	6%	
24 近所の人や見守りの人に進んであいさつをしている。	18%	38%	29%	9%	6%	
25 「ありがとう」「ごめんなさい」をきちんと言っている。	30%	49%	17%	3%	2%	
26 学校に楽しく通っている。	42%	50%	6%	1%	1%	
27 友だちや周りの人とよい関係をつくり過ごしている。	38%	54%	4%	1%	3%	
28 教職員は、ていねいで分かりやすい授業を行っている。	35%	50%	3%	1%	11%	
29 教職員は、一人一人の子どもを大切に、気持ちをわかろうとしている。	32%	48%	8%	4%	9%	
30 学校は地域のひとから学ぶ取組を行っている。	33%	52%	3%	2%	10%	
31 学校は地域や保護者に向けて、たよりやホームページなどで情報を公開している。	39%	51%	5%	1%	4%	

保護者の皆様、大変お忙しい中、学校評価にご協力いただきありがとうございます。ありがとうございました。

評価をみながら、「読書」「姿勢」「手伝い」「目標を持った学習」「あいさつ」などに課題があると感じました。記述においても、まずは教職員があいさつをという意見もありました。校長である私自身の姿勢についても振り返る必要があると感じております。

今後も子どもたちが行きたくなる学校、出雲郷小はいいなあと思える学校にしていくために、保護者の皆様のご理解、ご支援、ご協力をよろしくお願いいたします。

今回の学校だよりは、校長としての考え等を知っていただく機会と捉え、始業式や終業式で話した内容を中心としました。子どもたちの学びの様子についてはホームページに随時掲載しておりますので、そちらをご覧ください。